

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の算数では、速さと道のりを基に時間を求める式に表したり、速さが一定であることを基に道のりと時間の関係について考察したりすることについて、全国平均を大きく上回る高い正答率でした。この他にも、思考力・判断力を求められる設問の多くで、全国平均を上回る正答率でした。本校が平成29年度から重点的に取り組んできたペアやグループでの話し合い活動の成果が現れてきたものと思います。

質問紙調査の「自分にはよいところがありますか。」の設問では、肯定的な回答をした児童は85.4%と、全国平均と比較し、8.5ポイント上回っていました。児童の自己肯定感が高く、学校や家庭での児童への関わり方が良好であることが表れているものと思われまます。

算数のみならず、自分の考えを説明する活動を意図的に設定し、説明する経験をもつことができるようにします。また、朝学習や家庭学習を通して学習内容の定着を図っていきます。

質問紙調査の「学校の授業時間以外に、平日どれくらい読書をするか。」という質問では、30分以下の児童が全国平均よりも多いことが分かりました。読書タイムや図書時間の指導や、学期ごとに行うメディアコントロールチャレンジの取組を通して、家庭で読書する時間が増えるように啓発していきます。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学力・学習状況調査の結果から、朝食の摂取や就寝・起床時刻の個定化など、規則正しい生活を送っていることが分かります。しかし、前年に行った岡山市学力アセスの結果の経年変化から、昨年に比べて「家で、自分で計画を立てて勉強している」割合が減っていることや、家庭での読書量が減少していることなどが見られました。家庭学習における学習習慣の確立のための取組を学校と家庭で連携して進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	文章の内容を正しく読みとったり、話し合いの話題をつかむことができる。
	社会	地図から情報を読みとることができる。
	算数	小数の計算が正しくできる。
	理科	資料から、昆虫がいそうなところを推測することができる。
	学習状況	家で自分で計画を立てて学習している。
第5学年	国語	漢字の間違いや、文の終わりの書き方に気を付けて、指定された字数制限内にまとめて発表している。
	社会	備前焼の作業工程について理解している。
	算数	2けた×2けた＝4けたの計算ができる。
	理科	気温の変化と植物の成長の関係を、グラフから読み取ることができる。
	学習状況	学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	第3学年の漢字を正しく書くことに課題がある。	<p>国語においては、漢字の書き取りに課題がある。朝学習の時間を活用して繰り返し学習を進める。社会においては、自力解決の力を高めるため、資料から必要な情報を読み取る活動を取り入れて意見を交流する学習場面を設定する。算数においては、立式させる際、問題文に出てくる数値が何を示しているか丁寧に確認しながら授業を行う。理科においては、分かったことを活用して、作図したり、フローチャート化したりする活動を取り入れていく。</p> <p>一般的に自分で文章を考え、表現することが課題であるため、自主学習等の啓発により、自分の考えを書き表す経験を多く積ませたい。</p> <p>生活状況については、長時間ゲーム等を使用することによる、家庭学習や読書、家庭内でのコミュニケーションにかかる時間の減少が考えられることから、メディアコントロール週間や生活チャレンジ週間等を効果的に活用していく。</p>
	社会	資料から情報を読みとることに課題がある。	
	算数	□を使って立式することに課題がある。	
	理科	目的に合わせた回路の作図をすることに課題がある。	
	学習状況	ゲームやインターネットを3時間以上行っている児童が2割近く見られる。	
第5学年	国語	場面の様子について、叙述を基に捉えることに課題がある。	<p>国語においては、場面の様子を叙述を基にとらえること、社会においては、関係機関の災害への取組について、総合的に理解することに課題がある。また、算数においては、4けたの整数の大小について理解すること、理科においては、身近にある水や空気などの物質の性質が日常生活の事物に利用されているということの理解に課題がある。（例）豆腐のバックがつぶれにくいのはなぜか？</p> <p>今後の授業を通して、文章を正確に読み取り、問題を解決していくことを繰り返し行うようにする。また、どの教科においても復習を大切に、しっかりと基礎学力の定着を図っていく。</p> <p>学習状況については、授業時間以外に読書をする時間が短いという課題がある。中学校区で取り組んでいるメディアコントロール週間などの活動を通して、ゲームなどメディアの時間を削減し、読書の時間を確保できるようにしていきたい。</p>
	社会	関係機関の災害への取組について、総合的に理解することに課題がある。	
	算数	4けたの整数の大小について理解することが課題である。	
	理科	水の体積が変わらない性質を利用した日常生活の物を理解することに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外に読書する時間が短いことに課題がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

学習状況の調査結果において、授業時間以外に読書をする時間が短いことや、メディアを使用する時間が長い傾向があることが分かりました。今後、定期的に取り組んでいるメディアコントロール週間などの活動を通して、ゲームやテレビなどのメディアの時間を減らして、読書や家庭での団らんの時間を増やしていただければと考えています。ご協力よろしくお願いたします。